

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 5年 12月 28日

事業所名： はるの風

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	ka	5人	人	—	活動内容によって部屋を分け、一か所に子供が集まらない様にスペースを取っている。	車椅子が多いと、スペースが狭い。 ⇒ unnecessaryなものを片付けや破棄し、スペースを確保していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	5人	人	—	・他店舗からヘルプをもらって調整している。 ・状況によって安全に過ごせるよう工夫している。	・引き続き、他店舗からヘルプをもらうなどし、安全に療育が行えるようにしていく。
	③	事業所の設備等については、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3人	2人	—	入口はスロープになっており、室内はフラットになっています。	トイレに段差があるので、ポータブルトイレの導入を検討していく。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	5人	—	—	更新前にモニタリングを行い、色々な意見を用い振り返りと目標設定を行っています。必要時には随時、話し合いの場を設け、改善に努めています	引き続き、業務に対し目標設定をもち、日々振り返りを行いながら、しっかり日頃の預かりに繋げて行きたいと思う。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5人	—	—	保護者の意向を把握出来るように、保護者希望調査表を取っています。	保護者等向け評価表だけではなく、保護者アンケートもしっかり把握し、保護者様の思いを把握し、寄り添っていきたくと思います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所会報やホームページ等で公開しているか	5人	—	—	会社のホームページで公開しています。	会社のホームページに掲載していきます。また、事業所の相談室にも掲示していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2人	3人	—	評価結果を職員で話し合い、改善につなげています。	第三者による外部評価は行っていませんので、今後は検討していきたいと思っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5人	—	—	各委員会を設置し、定期的に研修を行っています。	委員会を設置し、研修・訓練を行っている。外部の研修も取り入れていきたいと思う。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5人	—	—	保護者面談時に、保護者様と一緒にアセスメントの確認を行い、その時の子供の状態に合った計画書を作成できるようにしています。	ニーズや課題を客観的に分析できる様、職員研修を行い、しっかりしたアセスメント会議等を行えるようにしていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4人	1人	—	共通のアセスメントシートを使用しています。子供に変化があった場合は随時見直しを行っています	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5人	—	—	毎月、保育会議を行い、活動内容について話し合いを行っている。	今後も色々な意見を出し合い、子供たちが多くの体験、学び出来るように支援していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5人	—	—	毎日交代でリーダーを変え、リーダーが日々の活動内容を考えるようにしています。	時期によっては制作が続いてしまう時があるが、制作での工程や内容を変え、子供が色々な方面から色々な事を吸収出来る様に考えていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4人	1人	—	行事担当が決められ、担当が内容を考え、多くの体験が出来るようにしています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5人	—	—	生活の中で、子供の成長が促せるように、その子に合わせ、個別・集団を交えて療育を考えています。	子供の日々の成長に合わせ計画が立てられる様に、日々、見直ししていきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5人	—	—	出勤後に、前日の様子や反省点・注意点を確認し合い、当日の支援内容・特記事項等の申し送りを行っています。	引き続き、職員全員が把握できる様に努めていきます。
適切な 支援	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5人	—	—	帰りの送迎があり、職員全員が揃う事が無い為、次の日の朝に支援の振り返りを行い、職員間で情報共有しています。また、公休等で居ない場合も情報が伝わる様に、連絡ノートに申し送りの内容を残しています。	今後も、日々の支援について振り返りを行い職員全員で共有し、日々の療育や保護者様との連携に繋げて行きたいと思います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5人	—	—	翌日に振り返りを行い、気付きや反省を行っています。	

の提供	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5人		—	半年に一度のモニタリング会議を行っています。また、見直す事がある時は、随時話し合いを行い、職員全員で確認を行っています。	引き続き、色々な支援が引き出せるように、全員参加で行える様にしていきたいと思います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3人	2人	—	自身がガイドラインを理解できていない。	ガイドライン等の研修を行える様にしていきたいと思います。
関係者や保護者との連携関係機関	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5人	—	—	開催される場合には、管理者、児童発達支援管理責任者、担当者など、適任者が出席しています。	まだまだ、サービス担当者会議自体が少ないので、きちんと連携が取れるように努めています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5人	—	—	保護者様を通して学校との情報共有をさせて頂いています。また、学校送迎の際に、学校教職員と直接、情報共有出来るように連絡調整をさせて頂いています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5人	—	—	医療ケアに対し、医師からの指示書等にて、日々の医療行為や緊急時の対応について、病院と確認をとっています。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4人	1人	—	就学前に情報共有できるように会議をおこなっています。	マニュアル化し、引き続き、しっかり行っていきたいと思います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4人	1人	—	移行先からの聞き取りがあった場合には、必要に応じて情報提供等をする事ができます。	今後も、他機関との連携を図っていきたく思います
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3人	2人	—	職員が連携し、社内研修を行っています。	今後、専門機関と連携し、外部研修の取り入れも検討していきたいと思います。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	2人	2人	1人	公共施設等を利用して関わる機会をもっている。	検討していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2人	3人	—	協議会へ参加したいと思っているが、参加出来ない現状です。	今後、参加出来るように行政に促していきたいと思います。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5人	—	—	保護者面談を定期的に行い、状況や希望、療育について話し合っています。	引き続き、保護者の意向を聞き、連携を取っていきたく思います。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3人	2人	—	ペアレント・トレーニングの意味をよく理解できていません。	ペアレント・トレーニング研修に積極的に参加していきたいと思います。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5人	—	—	施設の利用前の事前面談で説明しています。	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5人	—	—	面談時のみならず、連絡帳や送迎時に気軽に話せるようにしています。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5人	人	—	保護者様に秋祭りや運動会等のイベントに、参加していただき、保護者同士でコミュニケーションを取り合える場を提供しています。	今後も、保護者様同士で繋がり、情報教諭や日々の思いを話せる機会を、積極的に企画していきたいと思います。
保護者への	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5人	—	—	保護者様等からの苦情やご意見を頂いた時は、真摯に受け止め、迅速に対応していきます。	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	5人	—	—	月1でお便りを発行したり、インスタ配信しています。	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	5人	—	—	保護者様には重要事項等にて説明し、個人情報の取り扱いには十分に注意しています。また、情報に関しては、鍵付き書庫にて管理保管しています。	今後も、個人情報には十分注意し、鍵付き書庫にて管理保管していきます。また、個人情報についての職員教育も行っていきます。

説明責任等	⑳	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5人	—	—	言葉だけでなく、お子様の状態に合わせ様々なツールを利用しコミュニケーションを取っています。また保護者の方とは連絡ツールや対話において情報伝達・共有に努めています。	
	㉑	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	5人	—	—	ハロウィーンで地域を回ったり、クリーン活動等を行い、交流を図っています。	地域の方々が、参加して頂けるようなイベントを、より多く出来るように考えていきたいと思っています。
非常時等の対応	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5人	—	—	保護者の方向けに全てのマニュアルを配布し、契約時にも説明し、周知徹底をしています。	
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5人	—	—	地震、火災、水害を想定し、マニュアルに基づき、訓練を行い、随時確認、見直しを実施しています。	今後も、災害時に備え、予測し訓練を行っていきます。
	㉔	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5人	—	—	虐待に関し正しい知識を入れ、アンケートを活用し意見をしながら、3ヶ月に1回社内研修を行っています。	引き続き、研修等で学びながら、日々の安全に繋げて行きたいと思っています。
	㉕	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5人	—	—	身体拘束について、おk様の状態に合わせてサポート出来るように、適宜見直しの会議を行っています。また、保護者様とも拘束について確認出来るように同意書を頂き、支援計画書に記載しています。	
	㉖	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4人	1人	—	保護者様の調査票により把握し、必要に応じて聞き取りを行い、アレルギー表にて職員間で共有をしています。	
	㉗	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5人	—	—	安全委員会にて報告確認し、随時取りまとめ、会議にて今後の対策を検討しています。	